



基本理念
私達は心の
こもった医療を
行い、地域に信頼
される病院とな
ることを目指し
ます。
独立行政法人
国立病院機構高知病院

編集●独立行政法人国立病院機構高知病院広報誌編集委員会／代表●先山正二／住所●高知市朝倉西町1丁目2番25号／電話 088-844-3111／FAX 088-843-6385

今、急がれる 新型コロナワクチン接種



NHO 高知病院 院長
先山 正二

昨年の新型コロナウイルスに対する最初の緊急事態宣言が出されて1年を経過した令和3年4月の今、25日4都道府県に3回目となる緊急事態宣言が出される事態となりました。昨年末から年始にかけての第3波が収束してほとんど間を置かずして感染率の高い変異ウイルスにより第4波に突入してしまいました。これらの変異ウイルスに対しては、これまで以上に皆が日常生活における“感染しない、移さない”感染対策を一層意識し、実行する必要があります。

現時点で新型コロナウイルス対策として優先すべきは、ワクチン供給自体の制約もありますが、ワクチン接種を可能な限り速やかに行き渡らせることです。当院も高知市と協力して5月の連休明けから、65歳以上の高齢者に対するワクチン接種を平日に毎日最大100人程度を目安として、当院附属看護学校の体育館を接種会場として開始する予定です。一般診療、コロナ関連診療に加えての長丁場となるワクチン接種ですが、当院としても、今、積極的に取り組むべき事業と考え、全職員が協力して取り組んでいきます。この期間、附属看護学校生の体育館での体育授業を高知大学朝倉キャンパスの体育館で行わせていただけることになり、関係者の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げる次第です。

現在のコロナ禍の状況では発熱外来診療の継続も必要です。4月からは当院本館の外に感染対策を施した発

熱外来専用の待合室・診察室の整備が整い運用を開始しています。

現在大阪、東京で流行している変異ウイルスの流行はもちろんのこと、インドにおける桁外れの大流行とそこでの感染率の高さと免疫回避力の高い二重変異ウイルスの出現なども今後の大きな懸念材料です。実際高知県においてもイギリス型変異株（N501Y）の割合が増えてきています。その感染力と若年者もかかり易いとされる特徴より、これまで以上に学校や幼稚園などでのクラスター発生、家庭内感染に注視、対応して行く必要があると思われます。

本年度も、この新型コロナ禍のもと一般診療、セーフティネット系医療、コロナ関連診療において当院が果たすべき役割を職員一同協力して、引き続きしっかりと果たして行きます。

今年も、昨年4月の院長就任時に掲げた“患者さんに優しい”、“職員に優しい”、“環境にやさしい”病院をコンセプトとして、より良く地域に貢献できる病院を目指して行きたいと思いますので関係者、職員の皆様のご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

最後に、高知ともゆかりのある松山英樹選手のマスターズでの優勝に興奮と感動と勇気をもらいました。

新幹部職員紹介



統括診療部長 岩原 義人

4月1日付けをもって統括診療部長を拝命いたしました岩原 義人（いわはら よしひと）と申します。2000年10月1日 統合新病院「国立高知病院」（当時）が開院した際に内科医長として着任し、現在に至っております。

昨年1年間は、COVID-19に翻弄され続けた年であったと言っても過言ではありませんでした。人員配置の厳しい状況ではありましたが、救急医療・通常医療を継続しつつ、行政検査への協力、発熱患者のトリアージと発熱外来設置、COVID-19が否定できない患者の入院受け入れなどの体制作りがなされました。各部門が知恵をしまり協力することで、幸いなんとか病院内クラスターが発生することなく新しい年度を迎えることができたと考えます。

しかしこれからもコロナとのながいたたかいは続きます。「コロナ疲れ」大変ごもっともですが、どうぞガードを緩めることなく、感染症に対して強い医療体制を作ることができるよう、ご協力いただければ幸いです。



総合診療部長 日野 弘之

新しく総合診療部長を任せられました呼吸器外科の日野 弘之（ひの ひろゆき）です。当院では2000年の開設以来、21年間にわたり、呼吸器外科医として業務させていただき、人としても医師としても成長する機会を与えていただきました。その分、年はとりましたが、病院に対して「恩返し」が少しでもできるように努力したいと思っております。ただし、「井の中の蛙」で大海を知りませんので、皆様のご指導・ご鞭撻をお願いしたいと思っております。それでは、よろしくお願いいたします。



看護部長 樋口 智津

4月1日付けで看護部長として赴任いたしました樋口 智津（ひぐち ちづ）と申します。高知病院では、6年前に勤務しておりました。地域の災害拠点病院としての役割を担うためDMATを中心に院内全体で災害訓練に取り組んできた歴史や、毎年5月に開催されていた「健康フェスタ」を懐かしく思い出しております。

令和2年2月頃から流行している新型コロナウイルス感染症対策のため、引き継がれてきた地域との交流の場が少なくなってい

ることは大変残念に思いますが、ワクチン効果に期待しつつ院内感染対策を徹底し、地域の皆さんとアフターコロナ・ウィズコロナ時代における新たな信頼関係が構築できるよう努めてまいります。

いつの時代も医療の中心は患者さんであることを意識し、看護職員一人ひとりがより丁寧でやさしい看護を提供できることを目指し取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



教育主事 東谷 みゆき

4月1日付けで東徳島医療センター附属看護学校から当院附属看護学校に転任してまいりました東谷 みゆき（ひがしたに みゆき）と申します。徳島病院、東徳島医療センター附属看護学校、四国こどもとおとなの医療センター附属善通寺看護学校の三施設を2回ずつ勤務し、高知は初めてです。出勤初日は素晴らしい快晴で、これからの高知での生活を後押ししてくれたような空が印象的でした。土地勘がなく、よく迷子になっていますが、土佐弁がいきかう環境にも慣れつつあります。私もよく阿波弁で話してしまっていますが、意味が分からなければ聞いてください。相手がわかっているつもりで話を進めることがあります。人に優しく環境に優しい、看護師としての心構えが備わった看護専門職になるよう学生に関わりたいと思います。1日でも早く慣れ自分の役割を果たせられるよう努めたいと思いますので、皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



管理課長 河根 修

4月1日付けで管理課長として赴任いたしました河根 修（かわね おさむ）と申します。

出身は島根県ですが、現在生活の拠点は広島県東広島市に置いています。前任地の徳島病院から高知病院への転勤と、この仕事に就いていなかったらおそらく訪れることはなかったのではないと思う四国の地で4年目を迎えています。

趣味は走ることとロードバイクに乗ることです。どちらも就職時からの趣味で、走るとはトラック種目の800メートルからロード種目のフルマラソンまで走ります。ロードバイクは脚で走ることで移動が難しい距離を楽しめますので、太平洋を眺めながら走れることを楽しみにしています。

令和3年度も、新型コロナ対策に追われることと思いますが、年度初めの院長の言葉にありましたように、職員の皆さんがより働きやすい、時代に則した職場環境を作って行くことが出来ますよう、微力ではありますが精一杯努力する所存ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

新医師紹介



外科医師 江藤 祥平

4月1日付けで徳島大学より赴任いたしました江藤 祥平（えとう しょうへい）と申します。

大分県出身で徳島大学を卒業の後、徳島大学 消化器・移植外科に入局し徳島大学病院、四国中央病院、徳島赤十字病院に勤務して参りました。このたび高知病院で勤務させていただくこととなり、初めての高知で緊張もありますが新しい場所での生活は楽しみでもあります。

消化器外科を専門として診療、手術を行っていきます。腹腔鏡手術など低侵襲手術についても力を入れていきたいと思っております。

患者さんにわかりやすい説明を心がけていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



婦人科医師 甲斐 由佳

本年4月より婦人科に赴任しました甲斐 由佳（かい ゆか）と申します。出身は徳島県ですが、大学医学部時代は高知で過ごし、また前任地は高知赤十字病院で10年間勤務しておりましたので計16年間、高知でお世話になっておりますので、高知は第2の故郷のような感じです。

産婦人科全般の診療を行っておりますが、腹腔鏡下手術や女性ヘルスケアを専門として行っております。できるだけ地域の皆様のお役に立てるよう、尽力していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。



小児科医師 澤井 孝典

4月から小児科でお世話になっております澤井 孝典（さわい たかのり）と申します。

私は宿毛市の幡多けんみん病院から参りました。県庁所在地である高知市での生活に日々目を丸くしております。

業務においては、重症心身障害児病棟での診療や輪番当直、その他外来や新生児病棟などでの診療もまだまだ板にはつかず、日々諸先生方の御助言を得て、勤務しております。

ご迷惑をおかけすることが多々あると思われそうですが、日々精進致しますので宜しくお願い申し上げます。



外科医師 東島 潤

本年4月より外科に赴任しました東島 潤（ひがしじま じゅん）と申します。

香川県出身で平成14年に徳島大学を卒業し、これまで長く徳島大学消化器・移植外科で勤務してきました。愛媛県立中央病院、徳島県立中央病院、徳島県立三好病院といった地域の基幹病院での勤務も経験しております。

大学時代には主に腹腔鏡手術、化学療法、化学放射線療法を含めた大腸癌の集学的治療に携わっていました。当院では大腸癌のみならず消化器癌、他良性疾病も含め幅広く診療し、高知県、特に西部地域の外科医療に貢献したいと考えております。

高知での勤務は初めてですが、気候は温暖で、食べ物もおいしく、とてもいいところだと思います。医師人生20年目の節目に当院に赴任できたご縁を大切に、当院の先生方、スタッフのみならず、近隣施設との連携も深め、頑張っていく所存です。

何卒宜しくお願い致します。



泌尿器科医師 葦石 陽亮

この度、高知大学から赴任して参りました泌尿器科の葦石 陽亮（ふきいし ようすけ）と申します。趣味はサイクリングと海水魚飼育で最近はクマノミの繁殖にハマっています。ちょうど医師になって10年たちました。あっという間の10年でしたが、初心を忘れずにこれまで様々な施設で得た経験を国立高知病院で生かして行きたいと思っています。地域の皆様のために微力ですが貢献したいと思っていますのでよろしくお願いいたします。



麻酔科医師 蓑手 孝宗

4月1日より麻酔科に赴任しました蓑手 孝宗（みのて たかむね）と申します。

大阪府高槻高校、徳島大学を卒業し、初期研修を愛媛県立中央病院・徳島大学病院で行いました。その後、徳島大学麻酔科に入局し、昨年度は高松赤十字病院で勤務しておりました。現在は卒後5年目になります。これまでに愛媛・徳島・香川と勤務し、ついに四国最後の土地となる高知でどんな生活になるだろうと期待と不安でいっぱいです。

まだまだ未熟者ですが、麻酔科医として出来る限りのことを尽くしていく所存ですので、先生方・看護師さん・病院スタッフ

フの方々におかれましては御指導御鞭撻の程何卒宜しくお願い致します。



整形外科医師 善成 晴彦

2021年4月より当院整形外科に赴任いたしました、善成晴彦（よしなり はるひこ）と申します。以前は徳島市民病院にて外傷治療をメインに勉強させていただいておりました。現在卒後8年目となり、こちらでは肩関節・脊椎疾患についてもひとつひとつ研鑽を積んで参りたいと思います。昨今のコロナ禍でまだまだ自粛ムードが続いておりますが、プライベートでも初めての高知県生活をできるだけ楽しみたいと考えております。まだまだ未熟ではございますが、何卒よろしくお願い致します。



非常勤麻酔科医師 東島 祥代

4月から非常勤医師として勤務させて頂くことになりました麻酔科の東島 祥代（ひがしじま さちよ）と申します。高知県出身で、研修一年目は国立高知病院で勉強させてもらっていました。久しぶりに高知に帰って来て、とても懐かしく感じております。非常勤医師として微力ではありますが、高知県の医療に貢献できるように頑張りたいと思っております。ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、今後とも宜しくお願い致します。



産科レジデント 青木 秀憲

はじめまして。本年度より当院に産科レジデントとして赴任してきた青木 秀憲（あおき ひでのり）と申します。出身は徳島県徳島市です。2018年に徳島大学を卒業後、徳島大学病院で初期臨床研修を終え、2020年に徳島大学産科婦人科に入局しました。初期研修時を含め、2年間産科婦人科で勤務していました。この度、医局の人事異動で赴任してまいりました。

恐縮ですが毎週金曜日に産科外来を任せていただいております。また、週2回妊婦健診の超音波も担当しております。病棟では分娩や手術に携わることもあります。経験不足を感じることもありますが、ガイドラインや標準治療、最新知見に基づいた適正な医療を提供できるよう邁進してまいります。

至らぬ点もございますがよろしくお願い致します。



呼吸器科レジデント 國重 道大

この度4月1日より呼吸器内科レジデントとして赴任いたしました。國重 道大（くにしげ みちひろ）と申します。香川県出身で愛知医科大学を卒業後、徳島大学で初期研修を修了し呼吸器膠原病内科に入局いたしました。昨年度は徳島大学病院で勤務しておりました。

高知県での生活は初めてで戸惑うこともまだまだ多く、地域の皆様や先輩の先生方、スタッフの方たちに御迷惑をおかけるすることも多々あるかと思いますが、少しでも高知県の医療に貢献できるよう日々研鑽を積んで参りますのでよろしくお願い致します。



調剤主任 森木 智子

4/1より四国がんセンターから転勤してきました、薬剤部の森木 智子（もりき さとこ）と申します。

地元は高知で、国立高知病院では5年ぶりの勤務となります。以前にもお世話になったスタッフの皆さんが多くいらっしゃる環境が心強いですが、前勤務先とは患者さんの年齢層、疾患などが大きく異なり、色々と勉強し直さなければいけないことだらけです。

患者さんに寄り添った医療に貢献できるよう努力していきますので、色々とご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。



新任職員紹介

副薬剤部長 川崎 元弘

この度、高知病院に赴任してまいりました、薬剤部の川崎 元弘（かわさき もとひろ）と申します。生まれは広島県東広島市です。

病院の統合、国立病院機構以外の施設も含めると今回の高知病院で6施設目になります。

まだ、業務に不慣れで周りに迷惑をかけっぱなしですが、高知病院の患者様、スタッフの皆様にも少しでも貢献できるよう日々頑張っていきたいと思っています。

高知県はカツオのたたきをはじめ魚が大変おいしいと聞いております。食べることが好きなので、休日は食べ歩きなどプライベートも充実させていければと考えています。

どうぞ宜しくお願いいたします。



試験検査主任 大山 亜由美

4月1日付で広島県の呉医療センター・中国がんセンターより転勤してまいりました大山 亜由美（おおやま あゆみ）と申します。

出身は山口県ですが、大学時代から前施設を転勤になるまでの15年間で広島で過ごしました。高知県は何度か訪れたことがある程度だったため少し不安もありましたが、公私ともに周りの方々に助けられながら、今ではとても過ごしやすいくところだと感じています。

子供はまだ幼く、育児と仕事の両立を模索している日々ではありますが、薬剤師として皆様のお役に立てるよう邁進して参りたいと思います。至らぬ点もあるかと思いますがどうぞよろしくお願い致します。



病理主任 川村 道代

4月1日付けで、四国こどもとおとなの医療センターから転勤して参りました川村 道代（かわむら みちよ）と申します。

出身は高知市です。10年程他県で勤務し、この度、高知病院に戻って来ることになりました。見慣れた顔をお見掛けすると、懐かしくもありますが、フレッシュな若いスタッフも多く、新しい職場に赴任したような気持ちでもあります。慣れないことも多くご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、少しでも貢献できるよう精励して参りますので、ご指導のほど、宜しく願い申し上げます。



臨床検査技師 菊池 有紗

4月1日付で愛媛医療センターより転勤してまいりました。臨床検査科の菊池 有紗（きくち ありさ）と申します。出身は愛媛県です。

愛媛医療センターでは、検体検査を中心に3年間頑張っておりました。当院では、病理検査に配属させていただいております。初めてのことが多く、いろいろと戸惑うこともありますが、一日でも早く業務を覚えられるように努力していく所存です。ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、よろしくお願い致します。



理学療法士長 渡利 太

みなさん、はじめまして。私は渡利 太（わたり ふとし）といます。生まれは広島で家族も広島にいますが、以前は山口県の柳井医療センターに勤めていました。4月より高知病院リハビリテーション科の理学療法士長として勤務しています。理学療法士としては21年目、職場長としては9年目、勤務した施設は6施設目となります。職場が変わるということは、初めてのことばかりで日々勉強させていただいております。「目の前の患者さんが最高の先生である。」という初心を忘れず臨床に挑んでいきたいと思います。

私が楽しみにしていることは、その土地の歴史や伝承、言い伝えなどを患者さんから聞いたり調べたりすることです。高知は、土佐と呼ばれ「とさ」の呼称は、古くから国産みの神話のなかで、土佐国建依別（とさのくにたけよりわけ）、雄々しい男の国とされています。”（高知県 HP より）と言われており今からワクワクしています。

リハビリテーション科がみなさんの支えになれるように尽力したいと思います。今後ともよろしくお願いします。



作業療法主任 北 大介

令和3年4月1日に四国こどもとおとなの医療センターより異動してまいりました、リハビリテーション科 作業療法主任の北大介（きた だいすけ）と申します。3年前に高知病院で勤めていた経験があり、こちらに帰ってきてからは他部門の方々から声を掛けていただくなど、暖かく迎え入れてくださり、改めて働きやすい職場だと感じております。

今後は作業療法部門として、質の高いリハビリテーションが提供できるよう、また医療チームとしての円滑な連携が図れるよう日々精進して参りますので、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。



理学療法士 中平 光次郎

4月からお世話になっています。理学療法士の中平 光次郎（なかひら こうじろう）です。出身は愛媛県です。福岡の学校を卒業しました。呉医療センターでは急性期を中心に5年間勤めて転勤してきました。重心病棟の経験がなく緊張しますが早く役に立てるように頑張りたいと思います。

ご迷惑をかけることが多々あると思いますがよろしくお願いし

ます。



主任栄養士 森下 麻衣

4月1日付で東徳島医療センターより転勤して参りました、森下 麻衣（もりした まい）と申します。出身は兵庫県神戸市です。広島西医療センター、高松医療センター、東徳島医療センターを経て、高知病院で4施設目となります。それと同時に四国に足を踏み入れてからは、香川県をスタートし、徳島県、高知県と順調に四国を歩き歩いています。

異動する先々でおいしい食べ物に出会えることが楽しみです。特に高知県はおいしいものが溢れているとのことなので心躍っています。

1日も早く高知病院の力になれるよう日々邁進して参ります。食事や栄養管理についてご質問等ありましたらいつでも気軽に声がけください。どうぞよろしくお願い致します。

主任児童指導員（療育指導室長代理）
有吉 博史

このたび、4月1日付で 広島西医療センターより転勤して参りました、有吉 博史（ありよし ひろふみ）と申します。出身は山口県です。高知県へは、協議会等で来たことがある程度で新しい事ばかりですので、少しずつ高知県のことを知っていききたいと思います。

これまで、島根県、香川県、広島県で勤務をして参りました。主に、重症心身障害の方や筋ジストロフィーの方々への日中の療育支援や障害福祉サービス利用のサポートを行って参りました。これらの経験をいかして、つくし病棟利用者様や通園どんぐり利用者様が少しでも笑って楽しくすごせるようサポートしていきたいと思います。

よろしくお願い致します。



副看護部長 花車 実佐子

4月1日付けで四国こどもとおとなの医療センターより転勤してまいりました、花車 実佐子（はなぐるま みさこ）と申します。初めての高知生活と日々緊張感の中で、周りの方々に助けをいただきながら3週間目を迎えることができました。また、高知弁にも聴き慣れてきたところです。高知に来て感じたことは、「人の温かさ」です。どんな時も優しく接していただき、感謝の毎日です。私も「人に優しい」を心がけ、「患者様に安全・安楽・安心な看護」を提供できるよう、また、「働きやすい環

境」が提供できるよう、頑張っていきたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。



看護師長 河野 良二

4/1付で東徳島医療センターから転勤で参りました、河野良二（かわの りょうじ）と申します。出身は徳島県です。高知県での生活は初めてとなります。高知県は、食べ物がおいしく、人柄もよく良いところと聞いており、高知での生活を楽しみにしております。

まだ、右も左もわからない状態ですので皆様にご迷惑をおかけすることもあると思いますが、高知病院の一員として頑張りたいと思っておりますので、ご指導のほどよろしくお願い致します。



看護師長 篠原 理佐

4月1日付けで愛媛医療センターより転勤して参りました篠原理佐（しのはら りさ）と申します。愛媛県の四国中央市出身です。看護師になってから愛媛医療センターでの勤務をしていましたので、初めての県外勤務になります。趣味は、温泉巡りとドライブです。時期が許せば高知県内をドライブして名所を巡りたいと考えています。

電子カルテの経験がないため、病棟では毎日パソコンの前で四苦八苦していますが、患者様御家族との信頼関係を大切に、患者様に寄り添った看護が提供できるようにしていきたいと考えています。のんびりした私の性格上、地道にコツコツ、一日一歩の前進を目指しています。いろいろ慣れるまではご迷惑をおかけすると思いますがよろしくお願い致します。



看護師 大山 祐輔

呉医療センターから転勤してきました。大山 祐輔（おおやま ゆうすけ）と申します。今年度の4月から4北病棟に配属となりました。看護師歴は10年目になります。精神科病棟での勤務経験が長く、転勤までの1年弱消化器内科で勤務しておりました。もともと高知の出身ではありますが、広島に14年いた事もあり、なかなか土佐弁に戻れません。似非土佐弁だと気付いてもさりと流してくれると幸いです。新しい環境で慣れないうちにご迷惑をおかけすると思いますが、どうぞよろしくお願い致します。



算定・病歴係長 小林 拓馬

はじめまして。4月1日付で徳島病院より転勤して参りました、算定・病歴係長の小林 拓馬（こばやし たくま）と申します。

出身は徳島県で、これまで愛媛、広島、徳島の病院で勤務しておりました。高知県での生活は今回が初めてなので、毎日新鮮な気持ちで過ごしております。

高知病院に着任して、周りの方々にご迷惑をおかけしておりますが、早く慣れて病院に貢献できるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。



新採用職員紹介

看護師 今城 桃

4月から1階北病棟で看護師として勤務させていただいております。今城 桃（いまじょう もも）と申します。幼少期に看護師として働く母の姿に憧れを持ち、私も母のような看護師になりたいという思いから看護師を志し、この春、近森病院附属看護学校を卒業しました。

沢山の希望と不安を抱えて入職しましたが、先輩方に丁寧に指導して頂き、日々気付くことも多く、充実した毎日を送ることができています。まだまだ分からないことも多く、ご迷惑をおかけすることも多いと思いますが、社会人としての自覚と責任を持ち、患者さんの気持ちに寄り添うことのできる看護師になれるよう、頑張っていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。



看護師 森 美尋

4月より看護師として3階南病棟で勤務させて頂いております森 美尋（もり みひろ）と申します。私は高校生の時、前十字靭帯を損傷し当院に入院したことがあります。その時に出会った優しく、手術に対する不安を取り除いてくれた看護師さんに憧れ、看護師を目指すようになり当院の附属看護学校を卒業しました。

新しい生活に不安や緊張でいっぱいでしたが、病棟職員の方々が暖かく迎えてくださり緊張がほぐれました。プリセプターさんをはじめ、先輩方のご指導をいただきながら多くのことを学び、充実した毎日を過ごしています。

まだまだ分からないことばかりでご迷惑をおかけすることも多いと思いますが、患者さんに寄り添い信頼される看護師になれるよう頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

職員の異動

1月2日付～4月1日付の人事異動（常勤）

勤務延長

▶ R3.3.31

小児科医師 井上 和男

採用

▶ R3.4.1

外科医師 江藤 祥平
 婦人科医師 甲斐 由佳
 呼吸器内科医師 近藤 圭大
 小児科医師 澤井 孝典
 外科医師 東島 潤
 泌尿器科医師 蒼石 陽亮
 麻酔科医師 養手 孝宗
 整形外科医師 善成 晴彦
 非常勤麻酔科医師 鳥海 信一
 非常勤麻酔科医師 東島 祥代
 産科レジデント 青木 秀憲
 呼吸器科レジデント 國重 道大
 臨床研修医 橋本 優希
 臨床研修医 関本 紗織
 臨床研修医 木山 大輔
 看護師 伊藤 容子
 看護師 井上 亜美
 看護師 今城 桃
 看護師 牛窓 風沙
 看護師 門田 知夏
 看護師 川村 咲奈
 看護師 小松 桃香
 看護師 樽井 里歩
 看護師 中村 夏子
 看護師 西川 陽菜
 看護師 橋本 芽依
 看護師 森 美尋
 看護師 矢野 美風
 看護師 山岡 加奈
 看護師 山本 みなみ

転入

▶ R3.4.1

管理課長 河根 修
 看護部長 樋口 智津
 教育主事 東谷 みゆき
 算定・病歴係長 小林 拓馬
 副薬剤部長 川崎 元弘
 調剤主任 森木 智子
 試験検査主任 大山 亜由美
 病理主任 川村 道代
 臨床検査技師 菊池 有紗
 主任栄養士 森下 麻衣
 理学療法士長 渡利 太

理学療法士 中平 光次朗
 作業療法主任 北大 介
 主任児童指導員（療育指導室長代理） 有吉 博史
 副看護部長 花車 実佐子
 看護師長 河野 良二
 看護師長 篠原 理佐
 看護師 大山 祐輔

昇任

▶ R3.4.1

統括診療部長 岩原 義人
 診療部長 日野 弘之
 副看護師長 山崎 幸子
 副看護師長 上田 奈穂
 副看護師長 式地 紗奈
 副看護師長 水谷 恭子
 副看護師長 戸梶 敦子

院内発令

▶ R3.4.1

外科系診療部長 木下 宏実
 小児科医長 大石 尚文
 外科系副診療部長 福山 充俊
 内科系副診療部長 林 広茂
 麻酔科長 久米 克佳

再雇用

▶ R3.4.1

洗たく長等職員 中村 勝明
 看護師 森山 万智
 看護師 加藤 千恵

▶ R3.3.31

看護師 西村 美鈴
 看護師 田中 恭一
 ボイラー技士 片岡 廣明
 臨床検査技師 宮内 幹雄

定年退職

▶ R3.3.31

統括診療部長 鳥海 信一
 主任調理師 下村 收
 看護部長 矢野 いづみ
 看護師 西川 眞理
 看護師 平田 朋代
 洗たく長 中村 勝明
 副看護部長 森山 万智

退職

▶ R3.3.31

整形外科医師 川口 真司
 外科医師 浅野間 理仁
 産科医師 今泉 絢貴
 小児科医師 濱本 諒
 非常勤麻酔科医師 江渕 慧悟
 非常勤麻酔科医師 松岡 弥生
 泌尿器科レジデント 石黒 基純
 臨床研修医 高木 衣織
 臨床研修医 山下 柚子
 臨床研修医 河野 裕子
 臨床研修医 山本 直
 呼吸器科レジデント 安宅 克博
 呼吸器科レジデント 近藤 圭大
 看護師長 若林 美代子
 副看護師長 富永 賢志
 看護師 西峰 江津子
 助産師 西村 亜貴
 助産師 兒島 伶
 助産師 和田 由貴
 看護師 橋本 梨沙
 看護師 長崎 亜季
 看護師 濱村 真理
 看護師 濱中 美栄
 看護師 北村 恵美
 看護師 山本 美里
 看護師 永野 鈴奈
 薬剤師 西川 祐貴
 臨床検査技師 羽原 幸輝

転出

▶ R3.4.1

管理課長 門田 泰雄
 算定・病歴係長 河本 祐樹
 主任栄養士 保手濱 由基
 主任児童指導員（療育指導室長代理） 佐々木 智也
 副薬剤部長 山足 敏昭
 薬剤師 津郷 佑規
 臨床検査技師 高松 慈
 理学療法士長 原田 敏昭
 作業療法士 公文 啓人
 看護師長 森下 八重美
 副看護師長 竹内 真弓
 看護師 谷山 望
 看護師 高松 ゆい
 教育主事 山田 円



～第四回～ 高知病院谷淳吉記念賞



作業療法士
吉村 大輔

この度は、ICT チーム、呼吸器内科医長岡野先生、栄転された整形外科川口先生、河村副看護師長らと共に、栄えある【谷淳吉賞】を頂きましたこと、大変恐縮しております。今回、高知県整形外科集談会にて、腱板断裂術後の疼痛と運動機能、日常生活動作との関連性について報告させていただきました。今回の受賞はご指導頂いた福田副院長をはじめ、合田先生、整形外科病棟、リハビリテーション科スタッフの皆様のおかげと存じます。今後も、先生方、スタッフの皆様よりご指導賜り、学会発表など学術活動を通じ、今回の受賞に恥じぬよう研鑽していきたいと思っております。



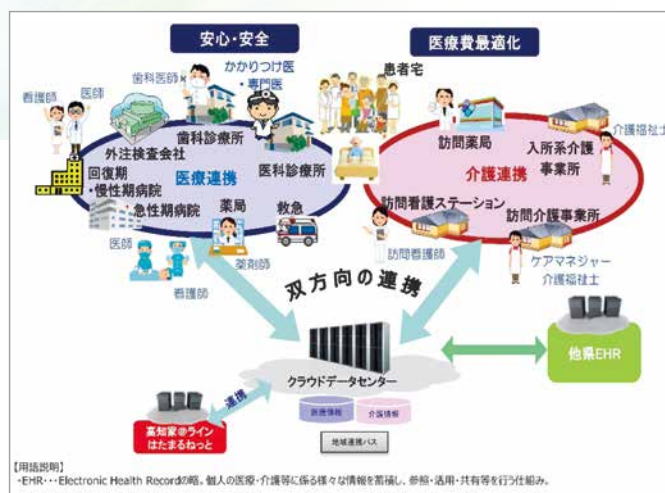
高知あんしんネット



経営企画室長
三嶋 哲也

全国に先行して高齢化が進む高知県では、高齢者本人の意向に沿って QOL の向上をさせることを目指し、医療・介護・福祉等の地域資源を切れ目のないネットワークでつなぐ「高知版地域包括ケアシステム」の構築に取り組んでおり、その一つとして医療情報を共有するためのネットワークシステムの構築を推進しております。そのネットワークシステムのことを「高知あんしんネット」といい、ネットワークに参加している施設間で相互に情報を共有することで、患者さんが安心・安全に医療サービスが受けられるような環境を提供することができるようになります。

当院においても、この度この「高知あんしんネット」へ参



出典：一般社団法人高知県保健医療介護福祉推進協議会 施設プロモーション資料
加することとなり、患者さんにこの取り組みへできるだけ多くご賛同をいただき、ネットワークシステムを充実させ、当該システムを活用することで、病院同士の情報連携を密にし、引いては地域医療にも貢献していきたいと考えております。



健康フェスタ 中止



この度、新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、例年春に開催しておりました高知病院主催「健康フェスタ」の2021年度開催を自粛・中止することを決定致しました。

なお、本年度については中止に伴う順延はございません。

健康フェスタを楽しみにされていた患者さん並びに地域住民の皆さんには誠に心苦しい限りではございますが、ご理解いただきますよう、お願い申し上げます。

診療科紹介（整形外科）



整形外科
福田 昇司

整形外科では骨折や関節脱臼などの外傷に加えて、加齢に伴う関節軟骨の磨耗、脊椎の変性による神経障害、スポーツや仕事などでのオーバーユースによる障害など、担当する領域は多岐にわたります。高齢化の進む高知県では、高齢者の転倒による骨折や変形性関節症、脊柱管狭窄症などの変性疾患に対する手術が年々増加しております。したがって、高齢者でも体に負担の少ない低侵襲手術の需要が高まっています。

当院では肩、膝を中心にほとんどの関節で関節鏡を用いた手術をおこなっています。関節鏡手術は5mmほどの皮膚切開により行えるため、筋肉へのダメージが少なく、早期の復帰を望むスポーツ選手だけでなく、内科的な合併症のある高齢者にも適しています。2018年からは頸椎や腰椎のヘルニアに対しても内視鏡下手術を導入し、骨粗鬆症による圧迫骨折に対しては経皮的椎体形成術も施行しています。術後の痛みが従来の手術と比べると少なく、リハビリが順調に進むため、ほとんどの患者さんが自宅退院可能となっています。

関節の破壊が進んで関節鏡手術では治療ができない場

合には人工関節手術を行います。手術中の人工関節の正確な設置が成績を左右しますが、当院では2016年より人工股関節置換術にコンピューターによるナビゲーション手術を導入しています。非常に高価な設備のため、県内でナビゲーション手術を施行している施設は多くはありません。また、肩関節ではリバース型人工肩関節でも2020年からナビゲーション手術を開始しました。2020年の手術件数は全国でも有数で、県内全域から患者さんが来院されています。治療の詳細に興味がある方は当院ホームページの診療科ご案内から整形外科をクリックしてください（<https://kochi.hosp.go.jp/section/seikei.html>）。

整形外科の手術件数は2016年以降毎年増加し、コロナ禍の昨年も過去最高を記録しています。術後は定期的に外来診察を行う必要があり、外来は大変混雑しています。予約なしでも外来受診は可能ですが、何時間もお待たせしているのが現状です。かかりつけの先生から紹介をいただければスムーズに診療ができますので、ご協力いただければ幸いです。



発熱外来について

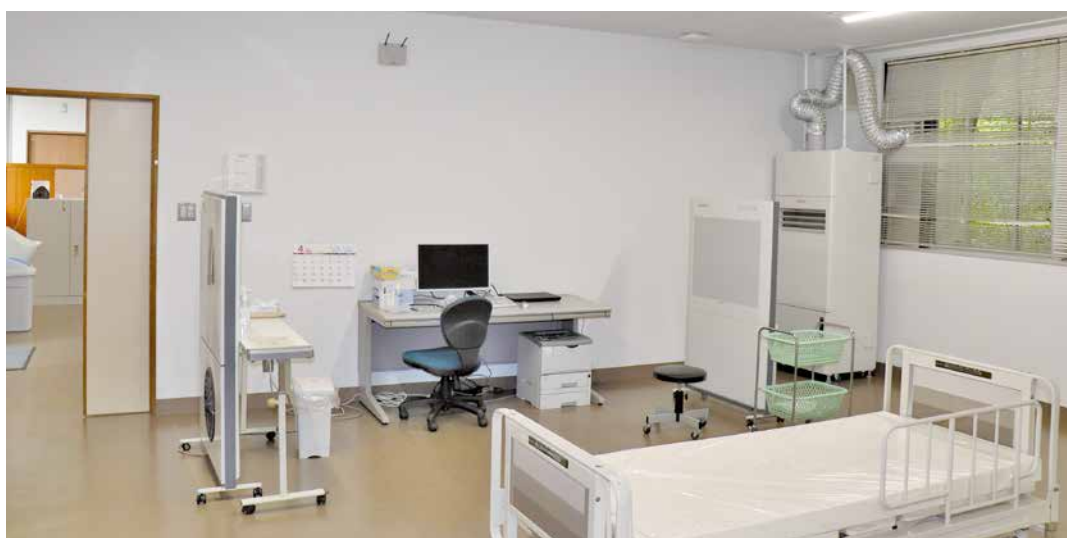


外来師長
隅田 美紀

この度、令和3年4月12日より、発熱外来の場所が特殊外来診察室（本館北側池付近）に移転となりました。診察時間は変更なく、受付は8:30から11:00まで、診察開始時間は10:00からとなっております。本館で受付後、本館の外となる特殊外来診察室へ担当者が案内させていただきます。診療室までの距離が以前より長くなりご負担をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。特殊外来診察室では、採血やレントゲン撮影（一部）などの検査も行うことができます。建物内にトイレも完備

しています。

今後も、患者様・ご家族様が安心して外来受診ができるように、病院全体で感染対策に取り組んでまいります。



感染管理室だより



看護師
高木 さくら

現在新型コロナウイルスが全国的に感染拡大しており、まん延防止等重点措置がとられている県も増えてきています。高知県でも発生件数が少しずつみられており、他県のような感染拡大がみられる可能性もおおいにあります。引き続き各自の体調管理と感染対策の徹底をよろしくお願いします。

私事ではありますが、医療関連感染の予防と管理について専門的知識と技術を学ぶため、令和3年6月から沖縄県看護協会感染管理認定看護師教育課程に入学することとなりました。看護師として働き始めてから学校での講義や実習をおこなうのは看護学校卒業以来となります。知らない土地

での生活や、7か月間の学校生活に対してたくさんの不安を感じていますが、今後の現場で学んだことを生かせるよう、感染管理についてしっかり学習していきたいと思います。沖縄県は現在新型コロナウイルス感染者数が増加している大変な状況にありますが、開講期間の実習先の病院も受け入れてくれる予定となっています。現場の新型コロナウイルス対策についても多くのことを学び、卒業後には院内感染対策チームのメンバーと共に病院全体の感染管理を総括するための活動に生かしていきたいと考えています。

栄養管理室だより

栄養管理室の業務について

栄養管理室長代理
永野 由香里

栄養管理室はチーム医療の一翼を担う部門として、患者さんに合わせた適切なお食事の提供と栄養食事指導および栄養サポートチームをはじめとした各種チーム活動等の実践をととして治療に貢献すべく栄養管理業務に取り組んでいます。

《栄養管理について》

入院時には患者さん一人ひとりの栄養状態について医師、看護師、管理栄養士が共同して栄養アセスメントを行い、栄養管理計画を立案、病状や治療の経過に応じて継続した栄養管理をおこなっています。

《栄養サポートチーム活動》

栄養状態の改善が必要な患者さんには、多職種（医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士等）がそれぞれの専門性を発揮して多方面から栄養サポートをおこなっています。

《栄養食事指導・食事相談》

入院中や退院後のお食事について、医師の指示により管理栄養士が栄養食事指導をさせていただいております。治療の副作用等によりお食事が食べにくい場合には食事内容を調整させていただき、少しでも食べやすいお食事の提供に努めています。

《チーム医療への参画》

当院には褥瘡対策チームや緩和ケアチームをはじめ様々な医療チームがあります。チーム活動を通じて管理栄養士の専門性を生かした患者支援を行っています。

《食事サービス》

医師の指示のもと患者さんに適したお食事を提供させていただいています。患者さんに少しでも満足していただけるよう、常食をお召し上がりの方を対象とした選択食や特別メニューの提供をはじめ、行事食や御出産祝い膳の提供も行っています。



『医食同源』という言葉があります。病気を治療するのも日々の食事をするのも、ともに生命を養い健康を保つためには欠くことができないもので、源は同じであるという考え方です。栄養療法は疾病治療の一部であり基本となるものであることを踏まえ、これからも適切な栄養管理の実施に努めてまいります。

医療安全管理室だより

医療安全への取り組み紹介

医療安全管理室係長
山本 三恵

医療安全管理室係長9年目の山本です、よろしくお願いします。

医療安全の目指すところは、「医療現場におけるエラーを防ぎ事故を防止すること」です。人間は誰でも間違えるという特性を持っています。そのため、間違いを防ぐためのシステムを構築する事がまずは重要です。しかし、いかに予防策を講じていてもエラーは発生します。予防策の次に重要なのは、エラーが発生した際の対応と考えます。

2019年度の転倒・転落に関するインシデント報告数は232件でした。このうち、転倒・転落の原因が認知症だと考えられるのは58件と全体の25%を占めていました。また、当院の入院患者70歳以上の割合は57%であり、年々割合が増加しています。

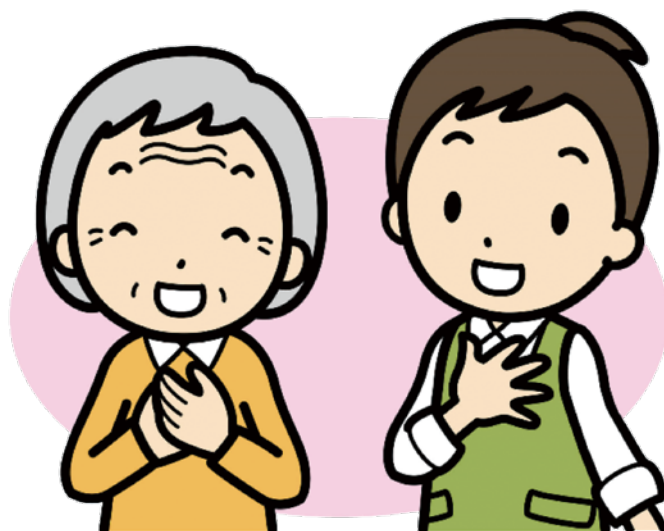
そこで、転倒・転落事故防止グループは認知障害がある患者さんの転倒・転落防止活動を昨年度から取り組んでいます。

取り組み内容は、転倒に関連する認知症の中核症状に焦点を当て、症状別に対策していくことにしました。そのためには、全スタッフが患者さんの症状がどの中核症状に当てはまるのかアセスメントをスピーディーに

かつ正確に行えること。また、症状が決定した時に、標準計画から患者さんに合った計画が選択できること。さらに、看護記録への記載が手早くできることを工夫しました。

結果、症状判別（記憶障害、見当識障害、失語、重複型）には、『認知機能障害の中核症状識別アセスメントチャート』を作成しました。チャートに入力するだけで、患者さんに該当する『転倒予防実施対策』が自動で抽選され、それぞれの対策から患者さんにあった具体的な行動計画が選択できるように設定しました。そして、2週間ほど、プレテストを全病棟で実施してもらいました。プレテスト後のアンケートでは、症状判別は使いやすいと意見があり、概ね良い評価を受けました。しかし、患者さんに掲示するポスターが扱いづらい等の意見もあり、今後実践に向けて改訂が必要です。

開始は5月中旬を目指しています。コンセプトは「ケアの質が提供者によって差が出ないこと」です。一人で対処しても同じ結果が出るように工夫し、それを繰り返すことで、認知症ケアの一助となればと期待しています。皆様のご協力をお願いします。



看護学校だより

第56期生が卒業しました！

令和3年3月5日 第56期生の卒業式が挙行されました。規模が縮小され、学校関係者と保護者1名の参加のみとなりましたが、無事に実施することができました。

退場後の花道では、1年生がサプライズに花アーチを作り、花吹雪や拍手を送りました。



看護学校
水口 沙紀

1年生から3年生にコサージュを着けさせてもらいました。



式には参加できませんでしたが、在校生から3年生にサプライズのお見送り！



コサージュの色は56期生のイメージカラーの黄色！



学校長から卒業証書を授与していただきました。



新型コロナウイルスの影響で、3年生の1年間は制限が求められる1年でした。授業も実習も「いつ変更になってしまうのか…」と不安な日々であったと思います。そのような中でも第56期生は前向きに取り組んでくれました。教員としても頼もしい限りでした。そのような56期生が卒業するのは、非常に寂しいです。しかし、この学校生活乗り越えたからこそ、コロナ禍の医療現場で頑張れると信じております。

4月から看護師として新たな生活が始まります。相手を思いやる心を忘れず、これから社会に貢献しうる一員となっていくことを期待しています。

最後になりましたが、これまでと同様に温かいご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

第56期生の皆さん3年間お疲れ様でした!!



地域医療連携室だより

高知病診 連携フォーラムについて



看護師長
西本 美香



2009年1月から毎月開催しております高知病院連携フォーラムを、ウィズコロナのため自粛していましたが、

3月10日に細木病院の院内感染防止対策室 土居世知様をお迎えして「コロナ禍における細木病院の取り組み」の講演をオンラインで開催することができました。初めての試みでしたが、院内外から多数の参加を頂きました。細木病院で実際に取り組んだ経過をお

聞きすることができ、参加者から「具体的な内容でも参考になった。」「自分たちが媒介者にならないよう気を付けたい。」との意見が多く聞かれました。院内でも、研修後に防護具着用の練習を行い、全看護師が習得できるように取り組みました。お忙しい中、講演頂きました土居様に感謝申し上げます。

今後は、2か月毎にオンラインでの開催を企画して参りたいと思います。尚、今年度においては、健康フェスタ、高知病院連携連絡会の開催は中止となりました。皆様には、ご理解とご協力を頂きますようどうぞよろしくお願い申し上げます。

第171回 次回フォーラムのご案内 【日時：令和3年5月19日（水）18:30～19:30】

タイトル 「医療従事者ワクチンガイドラインについて」

問い合わせ先：地域医療連携室 088-828-4465

国立病院機構高知病院のホームページにも、参加登録のリンクを掲載しております。皆様のご参加をお待ちしております。

★スタッフ紹介★

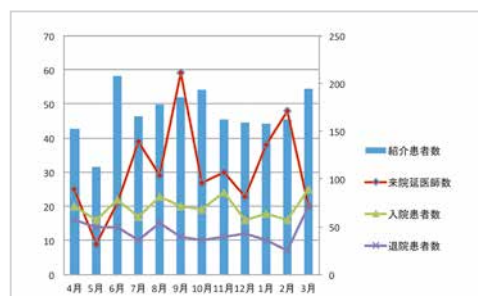
退院支援看護師
楠瀬 樹里



4月から地域医療連携室に配属されました。退院後、患者様により良い環境で過ごせるように支援させていただきます。まだまだ分からないことが多いですが周りのスタッフの方々に指導頂きながら頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

高知病院地域連携等概況

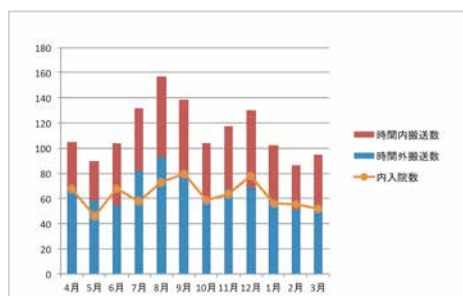
オープンシステム利用状況



紹介率・逆紹介率



救急搬送受診者数



外来診療担当医表

(令和3年4月1日現在)

■受付時間 8:00～11:00

■休診日 土曜・日曜・祝日・12月29日～1月3日



独立行政法人
国立病院機構 **高知病院**

〒780-8077 高知県高知市朝倉西町1丁目2番25号
TEL (088) 844-3111 FAX (088) 843-6385
<http://www.kochihp.com>



診療科	区分・診察室番号	月	火	水	木	金
内科	午前 1診 ⑫			井上 修志	篠原・竹内 (隔週)	
	特別外来 ⑪	松森(糖尿病)	岩原(血液)	松森(糖尿病)	岩原(内科)	松森(糖尿病)
	午後 専門外来			化学物質過敏症(予約制)		
神経内科		不定期(院内案内板に掲示しています。お電話にてお問い合わせ下さい。)				
呼吸器内科 アレルギー科	午前 1診 ⑧	岡野 義夫	竹内 栄治	畠山 暢生	竹内 栄治	門田 直樹
	2診 ⑥・⑫		國重 道大	近藤 圭大	町田 久典	畠山 暢生
	午後 専門外来				禁煙外来 14:00～15:30(予約制)	
消化器内科	午前 ⑨	林 広茂	池田 敬洋	高橋 早代	高橋 拓	池田 敬洋
循環器内科	午前 ⑦	山崎 隆志	西村 直己	伊藤 いづみ (第2・4水曜)	山崎 隆志	
	午後 ⑦			伊藤 いづみ (第2・4水曜) 受付16:00まで	ペースメーカー (第2木曜)	
リウマチ科		⑩ 松森 昭憲 (糖尿病も診察)				松森 昭憲 (糖尿病も診察)
小児科	午前 1診 ①	大石 尚文	大石 尚文	井上 和男	小倉 英郎	大石 尚文
	2診 ②	佐藤 哲也	濱田 朋弥	佐藤 哲也	佐藤 哲也	高橋 芳夫
	3診 ③	井上 和男	澤井 孝典	小倉由紀子	井上 和男	
	午後 専門外来	慢性疾患 アレルギー	神経・アレルギー 循環器(第2火曜 医大循環器)	乳児健診	アレルギー NICU フォローアップ	慢性疾患 乳児健診
	予防接種	14:00～16:00(予約制)	14:00～16:00(予約制)	14:00～16:00(予約制)	14:00～16:00(予約制)	14:00～16:00(予約制)
外科 消化器外科 小児外科	午前 ⑤・⑥	東島 潤	福山 充俊 (乳がん検診も実施)	山崎 誠司		金本 真美 (肝臓・胆道・脾臓外来)
	午後 専門外来		福山 充俊 (乳腺外来)			
呼吸器外科	午前 ⑧		先山 正二		先山 正二	先山 正二(予約制)
	⑦		日野 弘之 診察開始 9:30～		日野 弘之	
乳腺科	午前 ⑤	本田 純子		本田 純子		
	午後 ⑧			本田 純子 受付15:30まで		本田 純子 受付15:30まで
整形外科	午前 ①	福田 昇司(予約制)		善成 晴彦	福田 昇司	合田有一郎
	②	善成 晴彦				
	午後 ②	骨粗鬆症 13:00～15:00(予約制)			田村 竜也 (予約制)	
脳神経外科	午前 1診 ⑧			非常勤 診察時間 9:00～11:00(予約制) 予約外の方はお問い合わせ下さい		
皮膚科	午前 ⑬	高橋 綾	高橋 綾	高橋 綾	高橋 綾	高橋 綾
泌尿器科	午前 1診 ⑨	島本 力 診察開始 9:00～	葺石 陽亮 診察開始 9:00～	医大医師 診察開始 9:00～		島本 力 診察開始 9:00～
	2診 ⑦					葺石 陽亮 診察開始 10:00～
	午後		葺石 陽亮	医大医師		
産科	午前 ③⑤	滝川 稚也	滝川 稚也	甲斐 由佳 1ヶ月検診	木下 宏実	青木 秀憲
	午後					青木 秀憲
婦人科	午前 ③①	木下 宏実	甲斐 由佳	木下 宏実	滝川 稚也	甲斐 由佳
			クーポンがん検診 (予約制) 10:30～11:30		クーポンがん検診 (予約制) 10:30～11:30	
	午後					思春期外来(予約制)
眼科	午前 ②③	戸田 祐子	戸田 祐子	戸田 祐子	戸田 祐子	戸田 祐子
耳鼻咽喉科	午前 ⑬	中野・武田	中野・武田	中野・武田	中野・武田	中野・武田
放射線科		塩田 博文	塩田 博文	塩田 博文	塩田 博文	塩田 博文

※ 市町村発行のクーポン券を利用される乳がん検診は、平日の午前中 外科外来にて行っています。診察も希望される場合は事前に外科までお問い合わせください。

※ 当日の受付は午前11:00までとなっております。